（様式第４号）

第６回　上田市武石地域協議会　会議概要

１ 審議会名	上田市武石地域協議会
２ 日　　時	令和８年９月 17 日（木）　午後７時から午後８時５分まで
３ 会　　場	武石地域総合センター　３階　大会議室
４ 出 席 者	橋詰会長、大島副会長、今川委員、北沢委員、小林委員、佐藤委員、芝野委員、滝沢委員、樋沢委員、古川委員、湯本委員 （欠席委員１名）
５ 市側出席者	春原武石地域自治センター長、鈴木地域振興課長、小松武石地域教育事務所長、竹花市民サービス課長、峯村商工観光担当係長（石山産業観光課長代理）、佐藤地域担当主査、下村地域総合調整幹、田中地域政策担当係長、柳澤丸子地域自治センター市民サービス課長
６ 公開･非公開	公　開　・　一部公開　・　非公開
７ 傍 聴 者	０人　　記者　０人
８ 会議概要作成年月日	令和８年９月 18 日

協　　議　　事　　項　　等

１　開会（副会長）

２　あいさつ（会長、センター長）

３　報告事項

（１）丸子クリーンセンターの運用方針について【別　添】

・資料に沿い、丸子地域自治センター市民サービス課から概要を説明

・以降、質疑等

（委　員）　丸子クリーンセンターの休止に伴い上田クリーンセンターにごみを集約することで、収集運搬にかかる距離が延びるため、ごみ集積所を集約することがあり得ると思うが、そのような話は出ているか。

（担当課）　丸子地域では、できるだけ住民の負担が増えないような体制を構築していきたいと考え、収集運搬業者と調整を行っており、武石地域でも同様である。

（会　長）　腰越自治会で住民説明会を行っているとのことだが、丸子クリーンセンターは武石地域の沖自治会が隣接しているので、沖自治会でも住民説明会を実施してもらいたい。

（担当課）　腰越自治会での住民説明会は上田地域広域連合が行っているため、沖自治会での住民説明会の実施については上田地域広域連合と調整して検討していきたい。

（２）上田市過疎地域持続的発展計画（令和４～７年度）に関する終了後評価（素案）に係る住民意見募集について【別　添】

・資料に沿い、事務局から概要を説明

・以降、質疑等

（会　長）　過疎対策事業債について、国と上田市の負担割合はどうか。また、上限はあるか。

（事務局）　過疎債対策事業債は充当率が 100％で交付税措置率が 70％であるため、上田市の実質的な負担割合は３割である。

また、過疎対策事業債の年度ごとの上限については、ハード事業が上田市の目安として１億円程度、ソフト事業が上限 3,500 万円となっている。

（会　長）　上田市では過疎債対策事業債を活用している金額はどのくらいか。

（事務局）　令和７年度はハード事業とソフト事業を合わせて１億 8,840 万円ほど活用した。

（会　長）　委員の皆さんはじっくり見ていただき、ぜひ意見を出してください。

4　協議事項

（1）第4回 地域協議会協議内容の確認について【資料1】

・資料に沿い、事務局から概要を説明

・委員から質疑等なし

○協議結果：第4回 地域協議会協議内容を承認

5　その他

（1）第7回 地域協議会（美ヶ原高原等視察）の日程について【資料2】

日時：10月15日（木）　午後1時30分～午後5時30分（予定）

場所：武石地域総合センター　→　美ヶ原高原等　→　武石地域総合センター

・資料に沿い、事務局から概要を説明

・委員から質疑等なし

（2）その他

①美ヶ原高原観光バスの利用状況について

・事務局から概要を説明

（事務局）　美ヶ原高原観光バスは7月25日（土）から9月23日（水・祝）までの土･日･祝日のみ運行している。9月6日（日）までの実績は812名の利用で、前年同期比マイナス約90名となっている。お盆前までは前年を上回る利用であったが、お盆以降は週末の天候不良等による影響で利用が前年を下回った。ただし、9月の5連休に利用したいという問合せがかなりきているため期待しているが、台風の影響でどうなるか心配している。美ヶ原への来客は天候に左右されてしまう。

・以降、質疑等

（委　員）　今年は雨が多く心配していたところ、利用状況が分かってよかった。ぜひ来年度以降も継続して運行してもらいたい。また、運行期間についても検討してほしい。

②今後の地域協議会の開始時刻について

・事務局から概要を説明

（事務局）　現在は午後7時からの開始となっているが、これから秋・冬は日が短くなることや寒い時季を迎えることから、もし可能であれば30分前倒しして、午後6時30分からの開始にしてはどうか正副会長と相談している。委員の皆さんの御都合をお聞きしたい。

・委員から質疑等なし

○相談結果：今後の地域協議会の開始時刻は「午後6時30分から」に決定。

6　閉会（副会長）